



神戸県民センターからのお知らせ

神戸版の
問い合わせは

神戸県民センター県民躍動室総務防災課へ
〒653-8767 神戸市長田区二葉町5-1-32

☎078-647-9071 F 078-642-1010

ホームページ [神戸県民センター](#)

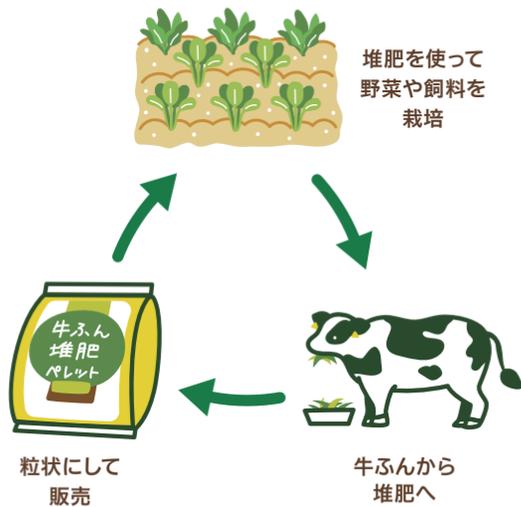
困ったとき、まずは[さわやか県民相談]へ
☎0120-16-7830 ☎078-360-8511
【受付】平日(祝日等を除く)9時~17時30分
フリーダイヤルは携帯電話からはつながりません

「こうべ里山SDGs農業」に 取り組み中

都市と「農」が近接する神戸市は、野菜の栽培や畜産が盛んな地域で、県内2位の農業産出額を誇ります。県では、神戸市や(一財)神戸農政公社と共に、持続可能な都市近郊農業を促進しています。今回はその一つである「神戸コンポスト」開発プロジェクトを紹介します。

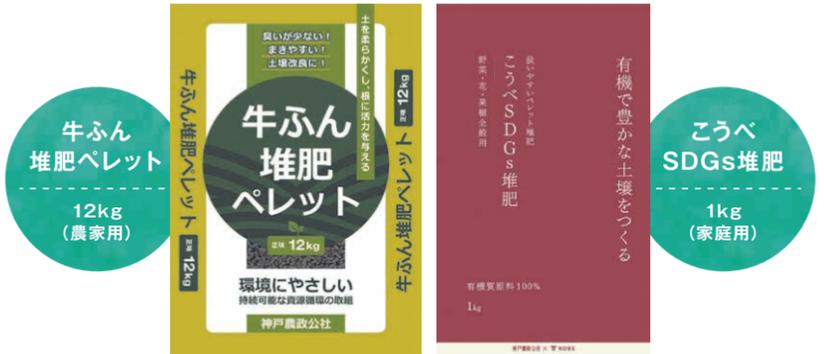
「神戸コンポスト」開発プロジェクトとは

野菜作りに必要な肥料は、原料のほとんどを輸入に頼っているため世界情勢の影響を受けやすく、価格高騰や不安定供給のリスクを抱えています。そこで、環境や人に優しい肥料を安定して確保するために、市内の家畜のふん尿を利用したペレット堆肥の開発に取り組んでいます。



ペレット堆肥が販売開始!

県が効果検証し、(一財)神戸農政公社が開発したペレット堆肥は、昨年11月から農家向け、12月から家庭向けにJA兵庫六甲などで販売を開始。家畜堆肥を粒状に加工したペレット堆肥は、従来の堆肥より扱いやすく、均一に散布しやすいなどのメリットもあります。家庭菜園などに使用してSDGsに貢献しませんか。



特長 臭いが少ない/扱いやすく散布が容易/保存性が高い など

☎(一財)神戸農政公社 ☎078-991-1557 F 078-991-3915

かやぶきとSDGs 屋根の役目を終えた かやを肥料に

約800棟のかやぶきの建物が現存する神戸。かやぶき屋根は草、竹、縄など全て土に戻る素材でできており、(株)くさかんむりではふき替えの際に出る古いかやなどを近隣の農家へ譲り、肥料として土に戻す取り組みをしています。また、かやぶき文化の保全活動のほか、ひょうごフィールドパビリオン認定プログラムの一つであるかやぶきの魅力を伝えるツアーで案内人もしています。※ツアーの詳細は2面へ



Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

他にも、
神戸市内では40以上の
体験プログラムが認定!



インフォメーション

イベント等は延期・中止
の場合があります

講演会「パブリックアート散歩 withヤノベケンジ」参加者を募集

県立美術館南側に設置の彫刻「サン・シスター」のリニューアルを記念し、作者ヤノベケンジさんの講演会と野外アート散歩を開催します。①3月15日②14時~15時40分
所 県立美術館KOBELCOミュージアムホール他 定120人(先着) 料 無料 申 3月7日(金)までに③で神戸県民センター県民課へ ☎078-647-9092 F 078-642-1018

申し込みはこちら⇒



兵庫ゆずりあい駐車場

「兵庫ゆずりあい駐車場」は、妊産婦や障害がある人などのための駐車スペースです。対象者には利用証を交付します。案内標識がある区画に駐車できます。①身体障害者手帳などの必要書類を②で神戸県民センター県民担当へ(住所地の区役所でも受け付け可) ☎078-647-9097 F 078-642-1018
※施設や店舗などの登録駐車場も募集しています。登録方法や登録駐車場がある施設など、詳しくは [兵庫ゆずりあい駐車場](#)

